

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
C-54C	24-073	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之
題名 (原題/訳)		
Global Prevalence, Clinical Characteristics, Surveillance, Treatment Allocation, and Outcomes of Alcohol-Associated Hepatocellular Carcinoma アルコール関連肝細胞癌の世界的有病率、臨床的特徴、サーベイランス、治療選択および転帰		
執筆者		
Zeng RW, Ong CEY, Ong EYH, Chung CH, Lim WH, Xiao J, Danpanichkul P, Law JH, Syn N, Chee D, Kow AWC, Lee SW, Takahashi H, Kawaguchi T, Tamaki N, Dan YY, Nakajima A, Wijarnpreecha K, Muthiah MD, Nouredin M, Loomba R, Ioannou GN, Tan DJH, Ng CH, Huang DQ.		
掲載誌		
Clin Gastroenterol Hepatol. 2024 Dec;22(12):2394-2402.e15. doi: 10.1016/j.cgh.2024.06.026.		
キーワード	PMID	
アルコール関連肝疾患、生存率、肝癌、根治療法	38987014	
要旨		
<p>背景：アルコール消費量の増加に伴いアルコール関連肝細胞癌（HCC）は増加しているが、アルコール関連 HCC の臨床像と転帰は体系的に評価されていない。本研究は、アルコール関連 HCC の有病率、臨床的特徴、サーベイランス率、治療割り付けおよび転帰を明らかにすることを目的とした。</p> <p>方法：Medline と Embase を用い、2023 年 1 月までを検索の対象期間とした。比例データは一般化線形混合モデルを用いて解析した。アルコール関連 HCC とその他の原因を比較するオッズ比（OR）または平均差をペアワイズメタ解析で求めた。また、生存転帰はハザード比のプール解析を用いて評価した。</p> <p>結果：4824 件のうち、55 件（86,345 例）の論文が対象となった。全体として、HCC の 30.4% がアルコール関連であり、ヨーロッパで最も高く、アメリカ大陸で最も低かった。アルコール関連 HCC 患者の 20.8% がサーベイランスを受けていたのに対し、B 型肝炎ウイルス、C 型肝炎ウイルス、代謝機能障害関連 HCC ではそれぞれ 35.0%、31.6%、21.4%であった。アルコール関連 HCC は、他の原因と比較して、Barcelona Clinic Liver Cancer C stage (0/A) および治癒的治療の可能性が低く、死亡率が高かった。</p> <p>結論：アルコール関連 HCC は、サーベイランス率の低下、病期の進行、根治療法を受ける可能性の低下および生存率の低下と関連した。アルコール大量摂取者に対する効果的な肝細胞癌サーベイランス戦略が望まれる。</p>		